

メキシコビジネスセミナー

シンガポールに次ぐ第2の経済連携協定締結先として日本が選んだメキシコは、日本にとって戦略的パートナーです。「環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定(CPTPP、または TPP11)」の発効に向けて、日本とともにリーダーシップを発揮したパートナーもメキシコでした。また、2018年に自動車生産台数世界第6位に躍進したメキシコには日本の自動車・部品産業が集積しています。さらに、近年日本食レストランが急速に増大しており、有望な日本食品・農水産物の輸出先としても注目されています。本セミナーでは、経済関係を日毎に緊密化しつつあるメキシコの政治、経済情勢および対米関係などについて、弊機構メキシコ事務所長がご説明させていただきます。奮ってご参加いただきますようご案内申し上げます。

日程	2019年12月4日(水)13:30~15:00(13:10~受付開始)
会場	マリオス3階 いわて観光経済交流センター会議室(盛岡市盛岡駅西通2-9-1)
主催	ジェットロ盛岡貿易情報センター
参加費	無料(定員20名)※先着順
プログラム	<p>13:30 開会</p> <p>13:30-14:50 講演『メキシコの一般経済概況(仮題)』 独立行政法人日本貿易振興機構(ジェットロ)メキシコ事務所長 稲葉 公彦</p> <p>14:50-15:00 質疑応答</p> <p>15:00 閉会</p> <p>【講師略歴】 1984年、日本貿易振興会(ジェットロ)入会。ジェットロ本部では海外調査部、貿易開発部、展示事業部、ものづくり産業部などに勤務。1992~94年には通商産業省貿易局輸入課(当時)に出向。これまでの海外勤務歴はラゴス事務所(ナイジェリア)、サンティアゴ事務所(チリ)、ブエノスアイレス事務所(アルゼンチン)、ヨハネスブルク事務所(南アフリカ共和国)。2018年9月から現職。サンティアゴ事務所からの帰国後の1999年10月にチリ政府からベルナルドオヒギンス勲章を受勲。ヨハネスブルク事務所離任直前の2015年9月に南アフリカ共和国貿易産業大臣から日本・南アフリカ共和国間経済・貿易関係構築にかかる貢献を評価する表彰状を贈られる。共著に「FTAガイドブック」(ジェットロ、2003年)、「アフリカBOPビジネス—市場の実態をみる」(ジェットロ、2010年)がある。</p>
申込方法・お問い合わせ	<p>①必要事項(貴社名・部署・役職・お名前・Email・電話番号)をEメール送信いただくか、 ②下記申込書欄に必要事項をご記入の上、ジェットロ盛岡までEメールもしくはFAX送信願います。</p> <p>※申込締切:2019年12月3日(火)17:00まで</p> <p>ジェットロ盛岡貿易情報センター(担当:佐藤)</p> <p>TEL:019-651-2359 FAX:019-622-1695 Eメール:mor@jetro.go.jp</p>

メキシコビジネスセミナー(12/4)参加申込書 ※全項目についてご記入ください。

貴社名				
参加者	部署/役職	お名前	フリガナ	E-mail
				@
				@
				@
連絡先	<p>TEL: _____ FAX: _____</p> <p>所在地 〒 _____</p> <p><small>※FAX番号が無い場合は空欄で構いません。</small></p>			

ジェットロ盛岡貿易情報センター宛 Eメール: mor@jetro.go.jp または FAX:019-622-1695

■お客様の個人情報につきましては、ジェットロの個人情報保護方針(https://www.jetro.go.jp/privacy/)に基づき、適正に管理運用させていただきます。

■今後、ジェットロ盛岡からの海外ビジネス関連のご案内をご希望されない場合は、上記までEメール、電話、FAXのいずれかでご連絡ください。